

令和4年度 認定こども園芦別みどり幼稚園 入園案内配布のお知らせ

10月26日(火)より、芦別みどり幼稚園窓口にて『入園案内要項』『願書』（一部300円）等を配布します。

詳細については入園案内要項に掲載されていますが、10月8日(金)からはホームページでご覧いただけます。ご不明な点は、園にお問い合わせ下さい。

お知り合いやご近所のかたにもお伝えいただき、ぜひ検索してみてください。

○入園受付日／11月13日(土)

●問い合わせ／認定こども園芦別みどり幼稚園 ☎22-3426

※ホームページ「芦別みどり幼稚園」で検索できます。



★市長だより★ 51



新型コロナウイルス感染症対策に伴い、9月末の緊急事態宣言期限後に国は、11月ごろを目途に制限緩和を本格化する方向で、10月には広域で実証実験を飲食店や小規模ホールなどを対象に順次実施することの検討がされ、道もこの実験に参加する方向で調整するとされております。

一方、宣言解除により人流の増加やラムダ株の拡大、ワクチン未接種のかたもおり、11月以降第6波を招きかねないことも否定できず予断を許さないとの専門家の指摘もあり、引き続き、注視、警戒感をもって基本的な感染予防対策に努めていかなければならないところです。

9月9日から24日まで市議会定例会が開催され、市外への人材流出を防ぎ、人材の供給の基幹的な役割を担っていたらいている芦別高校への進学者の増加と本市へのU・Iターンを促進するための「ふるさと就職奨励金」の増額や加算措置を新たに講じた条例改正や、新型コロナウイルス感染症対応として、事業者への緊急経営支援のため「上下水道料金の減免措置（4か月分）」追加に要する費用などを盛り込んだ一般会計補正予算などのほか、令和2年度各

会計の決算認定等について慎重な審議をいただきました。

また、一般質問では7人の議員の皆さんから、「ゼロカーボンシティ」「クマ出没の増加」「プッシュ型行政サービス」「本市のテレワーク」「脱炭素社会実現に向けた木材利用促進」「持続的な鉄道網のあり方」「特別支援教育の充実」「新型コロナウイルス感染症対策」「高温少雨による農業被害」「空き家対策」「本市の教育環境」など多岐にわたる、貴重なご意見ご提言等をいただきましたので、今後の施策等に活かしてまいりますとともに、休止以降これまで公募を行ってきた国設芦別スキー場の運行管理に係る指定管理者



新規就農され、水稲と花き栽培を行っている高澤綾香さんの農場を視察。就農1年目の感想をうかがいました。

に道内企業の(株)サンフレイク社を、10月から令和8年3月まで指定することの議決が今議会でなされたことで、再開を求める声も多く寄せられておりましただけに、今シーズからの再開が待たれるところでもあります。

中央バスの芦別・旭川線が9月末をもって運行廃止となることに伴い、代替交通確保のため、市におきましては10月から3年間、芦別・新城線の実証実験運行を共立タクシィ(有)社に委託、同社のジャンボタクシィによる運行と併せて、旭川へは新城峠で旭川市が運行業務を委託する旭川電気軌道(株)社のバスへ乗り換えとなることで、ご利用される市民の皆様には乗車の事前予約などご不便やお手数をおかけいたしますがご協力のほどお願いいたします。

また、これからの季節は日ごとにご日没の時間が早まり、夕暮れ時間帯には帰宅や買い物などの時間とも重なりますので、歩行の際には、できるだけ明るい服装や夜光反射材の着用を、また、運転をされるかたには、ライトの早め点灯など事故を未然に防ぐ手立てをさらに高めていただくなど交通安全へのご協力も重ねてお願いいたします。

芦別市長 荻原 貢